

2022FIDジャパン・チャンピオンシップバスケットボール大会

[第25回]

競技要項

1. 競技規則

- ・ 現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
※但し、リーグ戦及び一部の順位決定戦については特別ルールで実施する。

2. 競技方法

< 3/25(土)リーグ戦 >

- ・ 試合時間は、10分ハーフ制とし、前半は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第1クォーター、後半は第4クォーターのルールを適用し、タイムアウトは各1回ずつとする。
- ・ ハーフタイムのインターバルは2分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が5分未満の場合につき、前の試合終了時から5分後に試合を開始する。
- ・ 同点の場合、延長戦は実施しない。
- ・ 同一リーグ内での順位決定方法については、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則 [P95\(D1-3\)](#)による。

< 3/26(日)5位以下順位決定戦 >

- ・ 試合時間は、10分ハーフ制とし、前半は公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則の第1クォーター、後半は第4クォーターのルールを適用し、タイムアウトは各1回ずつとする。
- ・ ハーフタイムのインターバルは5分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が5分未満の場合につき、前の試合終了時から5分後に試合を開始する。
- ・ 同点の場合、2分間の延長戦を実施する。

< 3/26(日)決勝トーナメント >

- ・ 試合時間は、10分クォーター制とし、第1クォーターと第2クォーター(前半)の間、第3クォーターと第4クォーター(後半)の間、および各オーバータイムの間にそれぞれ2分間のインターバルを設ける。
- ・ ハーフタイムのインターバルは10分間とする。
- ・ 試合開始は定刻とし、試合間が5分未満の場合につき、前の試合終了時から5分後に試合を開始する。

3. 服装等

- ・ 出場選手は、濃色と淡色(白色)の2種類のユニフォームを用意し、原則としてプログラム上で最初に記載されているチームが淡色(白色)のユニフォームを着用すること。但し、2試合目以降については、両チームの協議により、ユニフォームの色の濃淡を変更することができるが、その旨を必ず事前に競技本部へ知らせること。また、その場合でもベンチは変更しない。
- ・ 番号は、0、00及び1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりと分かるように付けること。
- ・ リバーシブルウェアの着用を認める。

- ・ 試合中に身につけることのできるものについては競技規則の通りとする。
4. 試 合 球
- ・ 試合球は、公益財団法人日本バスケットボール協会検定球、男子は 7 号球(モルテン B7G5000)、女子は 6 号球(モルテン B6G5000)とし、主催者が用意する。
5. チームベンチ
- ・ チームベンチは、プログラム上で最初に記載されているチームがオフィシャル席に向かって右側とする。
6. 開始式・表彰式
- ・ 開始式は行わない。
 - ・ 表彰式は、競技終了後に亀田総合体育館にて行う。男女ともに上位3チームを表彰する。
7. そ の 他
- (チームベンチエリアについて)
- ・ チームベンチエリアには、事前に登録したコーチ、アシスタントコーチ、マネージャー、サポートスタッフ、選手及び主催者が認めた者以外は入ることができない。
- (エントリー変更について)
- ・ やむなく登録メンバー(スタッフ・選手)を変更する場合は、指定のエントリー変更用紙を使用すること。期日は 2023 年 3 月 20 日(月)12:00 までとし、監督者会議参加チームについては監督者会議開始時までの変更を認める。ただし印刷の都合上、エントリー変更の内容は大会プログラムに反映しない。
- (競技場内について)
- ・ チームベンチエリアに入る者のほか、主催者が認めたもの以外は入ることができない。
 - ・ 会場内の秩序については、競技役員の指示に従うこと。
- (貴重品について)
- ・ 大会開催中も、施設内の一部では一般の方が利用をされています。貴重品の管理については各チームにてお願いいたします。
- (水分補給について)
- ・ 冬季開催となりますが、適切な水分補給をして、熱中症などの積極的な予防を心掛けてください。

以上